

食道癌における PD-L1 発現と EMT(上皮間葉移行)、HLA classI 発現に関する研究

・はじめに

Programmed Death-1 (PD-1) は、ヒトの T 細胞(体内の悪い細胞や細菌等を攻撃し、除去する働きをする細胞)に発現するタンパク質であり、ヒトの体中では Programmed Death-Ligand1(PD-L1)と結合することにより、免疫反応を抑えるとされています。通常は、この作用により、ヒトの体での過剰な免疫反応(アレルギー)を抑える働きをしています。

しかし、癌細胞にも PD-L1 が発現しており、PD-1 と結合することで体内において T 細胞が癌細胞を攻撃する働きを抑えてしまいます。これにより、T 細胞が働かないために癌細胞を殺す力が抑えられ、癌細胞が生き残り、増殖すると考えられています。そのために PD-L1 発現の高い癌は予後が悪いとの報告がされています。実際、臨床においても PD-L1 に対する治療薬が開発され、皮膚癌、肺癌ではすでに治療薬として用いられています。

また、EMTとは腫瘍細胞が上皮系から間葉系(細胞の接着を弱め、細胞浸潤能力を高める)へ変化する減少であり、それが起きることにより、癌の転移に関わっていると報告されています。

HLA classI は人の免疫反応へ関与しているタンパクとされ、免疫反応において PD-L1 との関連性が言われています。

しかし、PD-L1 と EMT,HLA classI がどのような相互作用があるのかはまだ報告がありません。今回の研究において、食道癌での両者の関連を明らかにしようと考えています。

・対象

1994年1月1日から2007年12月31日までに九州大学消化器・総合外科にて切除を行った術前無治療の食道癌切除症例120例

- ① 臨床所見(年齢、性別、身長、体重、病歴、臨床病期)
- ② 血液検査所見(腫瘍マーカー)
- ③ 病理学的所見(免疫組織学的所見、病期)
- ④ 治療(化学療法)
- ⑤ 予後のデータ
- ⑥ 病理検体(組織)を検討項目とします。

対象者となることを希望されない方は、下記連絡先までご連絡下さい。

・研究内容

当科にて食道癌の手術を受けられた方の臨床情報(手術時年齢、性別、症例識別番号、病歴、臨床病期)、病理学的所見(病巣部位、組織学的治療効果判定、病理学的病期、免疫染色結果)、治療経過(術前治療の内容・期間、全生存期間、無再発生存期間)と切除標本の病理組織の研究結果との関連性を解析します。

この研究を行うことで患者さんに日常診療以外の余分な負担が生じることはありません。

・個人情報の管理について

個人情報漏洩を防ぐため、九州大学大学院医学研究院消化器・総合外科学分野においては、個人を特定できる情報を削除し、データの数字化、データファイルの暗号化などの厳格な対策を取り、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。

また、本研究の実施過程及びその結果の公表（学会や論文等）の際には、患者さんを特定できる情報は一切含まれません。

・データの二次利用について

この研究において得られた資料と試料は原則としてこの研究のために使用し、研究終了後は、九州大学大学院医学研究院消化器総合外科学分野において同分野教授・前原喜彦の責任の下、10年間保存した後、研究用の番号等を消去し廃棄します。しかし、上記の試料、データ等は、将来別の医学研究に二次利用する目的で前述の期間を超えて保存する可能性があります。データの二次利用を行う場合には、改めてその研究計画を倫理審査委員会において審査し、承認された後に行います。

資料（データ）等：論文発表後10年間、試料・組織等：論文発表後10年間

《研究データの保存等に関するガイドライン(九州大学)より》

・研究期間

研究を行う期間は承認日より2020(平成32年)12月31日までとします。

・医学上の貢献

本研究により被験者となった患者さんが直接受けることができる利益はありませんが、将来研究成果は消化器癌の病態解明及び新しい治療法の発見の一助になり、多くの患者さんの治療と健康に貢献できる可能性が高いと考えます。

・研究機関

研究責任者：

九州大学大学院外科学研究院消化器・総合外科学分野・教授 前原 喜彦

研究分担者：

九州大学医学研究院 形態機能病理学分野	教授	小田 義直
九州大学病院 医病消化管外科（2）	診療准教授	沖 英次
九州大学病院 外科集学的治療学講座	准教授	佐伯 浩司
九州大学病院 医病消化管外科（2）	助教	中島 雄一郎
九州大学病院別府病院 外科	講師	伊藤 修平
九州大学大学院医学系学府 消化器・総合外科学分野	大学院生	中司 悠
九州大学大学院医学系学府 消化器・総合外科学分野	大学院生	堤 智崇

研究事務局：九州大学病院消化器・総合外科医局長室

連絡先担当者：九州大学大学院医学系学府 消化器・総合外科学分野大学院生 堤 智崇
電話：092-642-5466 E-mail：tsatoshi@surg2.med.kyushu-u.ac.jp

- ・研究機関の長：九州大学大学院医学研究院所長 住本英樹
- ・研究機関の名称：九州大学大学院医学研究院（消化器・総合外科学分野）

・研究情報の公開について

本人やその関係者が希望する場合は研究計画書及び資料は入手又は閲覧できます。文書にて対応いたしますので、上記研究事務局に記載してある連絡先担当者へ御連絡下さい。本人やその関係者からの情報開示の求めに応じて、保有する個人情報のうち、その本人に関するものについて開示します。開示に関する手続きに関しても文書にて対応いたしますので、上記研究事務局に記載してある連絡先担当者へ御連絡下さい。